

9月山行「尾瀬・燧ヶ岳登頂日帰りトレッキング」に参加して

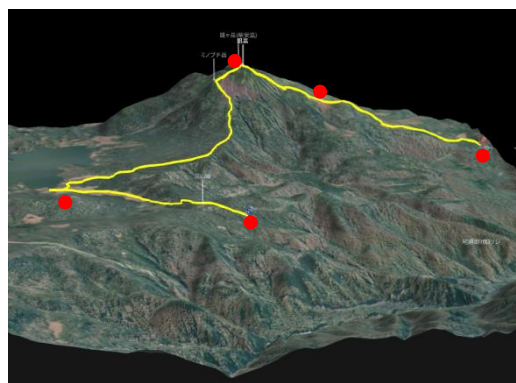
朝井 紀久子

期日：2020年9月19日（土）

場所：福島県 燧ヶ岳

参加者：10名

行程：7:00(集合)尾瀬沼山峠- 8:50 長英新道分岐-12:30 燧ヶ岳山頂 -
14:00 熊沢田代 - 16:00 尾瀬御池



(YAMAP 山行ログより)

2020年では2月以来の埼玉支部山行になりました。元々は会津駒ヶ岳を併せ1泊2日の計画でしたが、コロナウィルス感染予防に対応される宿泊施設のご事情もあり、燧ヶ岳のみの日帰り山行に変更となりました。

当日は雨予報が若干好転し曇りでした。眺望はガスに阻まれましたが、冷たい秋風を感じる中、湿原の草紅葉、時々開く青空や、雲間に見える尾瀬沼、一瞬現れた至仏山の姿など印象的でもありました。下山途中からは小雨模様となり、岩場ガレ場や濡れた木道など足場に注意しながら、疲労度合いにも配慮しながら、一方では帰りのバス時刻も考慮しながらの下山となっていたと思います。



尾瀬沼山峠 7:00 集合



2班の皆さん



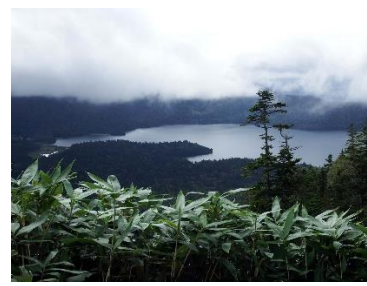
大江湿原の草紅葉と木道



長英新道分岐 (1 班)



休憩をとりながら



雲間から尾瀬沼



1 つ目のピーク：
ミノブチ岳



2 つ目のピーク：俎崙
(まないたぐら) 2,346m



燧ヶ岳頂上：柴安崙
(しばやすぐら) 2,356 m



撮影隊長の背後に、雲が流れた
青空の中、至仏山が一瞬！



今回のどっきり。左岩上が
本道。右はヤブ旧道？



岩場ガレ場も多い下山。
この後小雨に。頑張り所。

私は、入会後 2 回目の山行参加となり、全てが興味深く、楽しく参加させて頂きました。有難かったのは、参加者の皆さんが色々会話して下さり楽しかったことです。

下山時にひとつハプニングがありました。本道から逸れヤブ道に入ってしまった。その入口にはピンクリボンもありました。この時、先導の方が会話しながらだった事も一因として、直ちに現場で、ベテラン会員の指導の下、反省会を行いました。私は今回皆さんとの会話がとても楽しく嬉しさがありました。また一方で、このように安全の為に注意喚起して下さる事にも大変有難く思います。それぞれ皆さんに感謝しています。私も是非今後の山行では、その両面を大切にしながら、参加させていただきたいと思います。今回も実りの多い体験でした。またぜひ宜しくお願いいたします。ありがとうございました。